



ITmedia Security Week 2022春

デジタルで変わるビジネスと働き方
「新常態」のサイバーセキュリティ対策はどうあるべきか

[集合型オンラインセミナー (Live配信)]
Ver.2.1

開催日 : 2022年2月28日(月)~3月7日(月)

事前申込 : 約800名想定

申込締切 : 2021年12月17日 (金)

アイティメディア株式会社
営業本部

TEL : 03-6892-2246 / 2247 / 2248

Mail : sales@ml.itmedia.co.jp

コロナ禍にあっても、企業を狙ったサイバー攻撃はその手を弱めることはなく、病院のような感染と戦う最前線を標的にするなど、被害が拡大しています。

ウィズコロナの「新常态」では、デジタル変革（DX）が次なる成長のカギとなっており、デジタルへの依存度はさらに高まっています。より一層、適切なサイバーセキュリティ対策が欠かせないでしょう。従来型の境界防御に代わって「ゼロトラスト」モデルに期待が寄せられていますが、それも万能ではありません。また、ウィズコロナで何よりも議論しなければならないのは、デジタルを前提とした新たなビジネスモデルや働き方を描いていく中、サイバーセキュリティをどう位置づけていくかでしょう。

Security Week春では、DXを加速していく上でサイバーセキュリティ対策はどうあるべきか、そして、より実戦的で投資対効果の高いセキュリティ対策とは何か、について議論していきます。

イベント概要

開催概要

開催日 : 2022年2月28日(月)~3月7日(月)

イベント形式 : 集合型オンラインセミナー
(Live配信)

事前申込 : 約800名想定

視聴者参加費 : 無料

想定来場者 : 経営者、経営企画の方、社内情報システムの運用・方針策定をする立場の方、企業情報システム部門の企画担当者、運用管理者、SIer など

告知/集客 : @IT、ITmedia エンタープライズ、ITmedia エグゼクティブを中心とした当社媒体

主催 : @IT、ITmedia エンタープライズ、ITmedia エグゼクティブ
(以上、アイティメディア株式会社)

運営 : アイティメディア株式会社 セミナー運営事務局

オンラインセミナー 画面イメージ



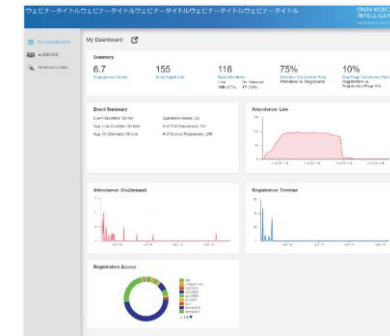
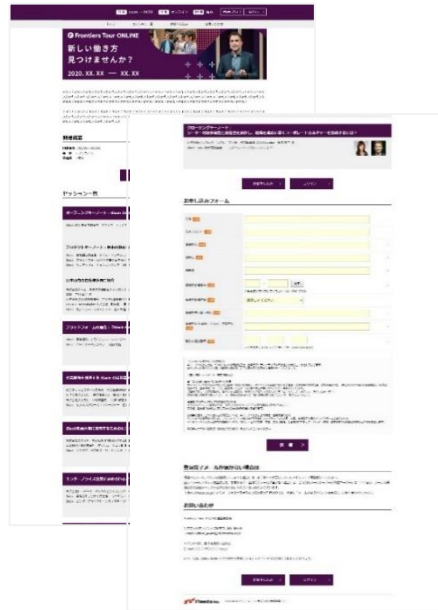
Live Webセミナー 全体図

集客

申込

オンライン
セミナー
(Live配信)

イベント
レポート



アイティメディア運営のWebサイトやメールで集客を行い、読者を申し込みページへ誘導。申込者に対してオンラインイベントを案内します。ご参画各社様には、セッションや資料ダウンロードの他、オンラインイベントならではの詳細なレポートをご用意します。

Live Webセミナー 画面イメージ

▼セミナー会場 エントランス画面 ※画面レイアウトは過去実施のものです。



イベントタイトル・概要

ゾーン紹介

セッション詳細

クリックで講演/
セッション画面へ



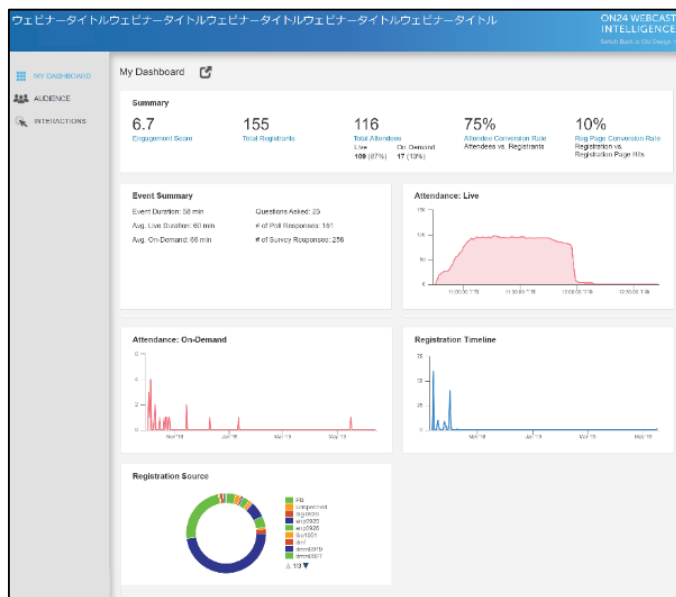


④ 質問送信フォーム
配信時のスポンサーセッションにはQ&Aコーナーが用意されており、講演に参加している視聴者はその場でテキストにて質問が可能です。
※スポンサー様がQA実施を希望された場合のみ

講演配信だけではなく、アンケートや視聴者からの質問に応えるQ&A機能、POLL（投票アンケート）などのインタラクティブな機能や、情報提供が行えるダウンロード・関連リンク機能をご用意しています（一部機能はオプションとなります）

オンラインイベントならではの強力なレポート機能

セッションの視聴者情報、視聴時間、流入経路、アンケート結果などを、視認性の高いダッシュボードでリアルタイムにご確認いただけます



オンラインレポート掲載項目

- 視聴者情報（登録項目、登録日時、登録経路、OS、ブラウザなど）
- ライブ/オンデマンドの視聴人数、平均視聴時間
- ライブの最大同時視聴数、視聴人数の推移
- Q&A、資料ダウンロードなどの行動履歴



ゾーン紹介とゲストセッション

ウィズコロナで企業が次なる成長を模索する中、カギを握るのは「デジタル変革」(DX)の成否でしょう。

それはデジタルテクノロジーやそれによって生み出されるデータを活用して自社のビジネスを見直し、新たな価値を創造し、社会をより良いものにしていく取り組みであり、サプライチェーン全体でデジタルへの依存度はさらに高まっています。

企業は、デジタルを前提とした新たなビジネスモデルや働き方を描いていく中、サプライチェーン全体のサイバーセキュリティをどう強化していけばいいのでしょうか。

基調講演案・ゲスト講師候補



東京海上日動火災保険 『Tokio Cyber Portで見えてきた課題』

東京海上日動火災保険では、サイバーセキュリティに関するポータルサイト「Tokio Cyber Port」を運営し、サイバーセキュリティ関連記事の紹介、サイバー攻撃等の緊急時に利用できる無料の電話相談等のサービスを提供している。これまでの取り組みから見えてきた課題として、サプライチェーン全体でのセキュリティの強化が挙げられる。大阪の中小企業30社を対象にした調査では、全社で不正な通信が検知された。中小企業を含めたサプライチェーン全体でサイバー攻撃のリスクに対処する必要がある。



内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター 総括参事官
吉川 徹志氏

コロナ禍を経て多くの企業がテレワークから一歩先へ進み、オフィスワークとテレワークを柔軟に使い分けるハイブリッドワークのような次世代の働き方を模索していますがセキュリティは十分でしょうか。新たな働き方にシフトするには、従来型のセキュリティでなし崩し的に運用するのではなく、ワークスタイルに併せた変革が必要不可欠です。本ゾーンでは、場所を選ばないログインに対応する認証基盤の導入や、散在するデバイスをはじめとしたIT資産の管理、自宅からでも業務可能なセキュリティ体制の構築など、ハイブリッドワーク時代に押さえるべきポイントを解説します。

ゲスト講師候補



国立情報学研究所サイバーセキュリティ研究開発センター 特任准教授
柏崎 礼生氏



内閣府沖縄総合事務局 経済産業部 商務通商課
鶴見 有衣氏 ・ 鈴木 圭三氏

※ご登壇をお約束するものではありません。

視聴者の抱える課題意識 (想定課題)

- ハイブリッドワークでのセキュリティ構築のベストプラクティスがわからない
- ハイブリッドワークで注意すべきセキュリティのポイントを知りたい
- ハイブリッドワークに移行すべきか迷っている
- ハイブリッドワークのメリットを知りたい
- ハイブリッドワークのセキュリティ事例を詳しく知りたい

対象ソリューション/キーワード

- VPN製品全般
- SWG、CASB、EDR、次世代FW、NDRなど
- 認証ソリューション全般

組織を形作る“境界”は変化しました。クラウドを含め、身を守るべき時代に必要な情報をアップデートすることは、システム担当者として日々行うべきタスクとなっています。このゾーンではクラウドだけでなく、ネットワークやオンプレミスを含めた「システムのつながり」に注目し、複雑化するシステムをいかに守っていくかを考えます。

境界が変化するということは、攻撃者にとって有利なことです。しかし、守り方を変えることによって、それが弱点ではなく、経営における柔軟さをもたらすかもしれません。従業員や経営者にとって、足を引っ張らないセキュリティを実現してみませんか？

ゲスト講師候補



一般社団法人日本ハッカー協会代表理事
合同会社エルプラス代表社員
杉浦隆幸 氏



セキュリティリサーチャーズ

株式会社インターネットイニシアティブ 根岸 征史 氏
SBテクノロジー株式会社 辻 伸弘 氏
piyokango 氏 (twitter : @piyokango)



※ご登壇をお約束するものではありません。

視聴者の抱える課題意識 (想定課題)

- クラウドセキュリティとは何かよく分からない
- クラウドに投資を集中させてしまっており、オンプレミスをないがしろにしている
- ネットワーク機器の最先端情報を知りたい
- そもそも、どこを守るべきかを知りたい
- クラウド設定ミスによる情報漏えいをふせぎたい
- 開発において、クラウド/ネットワークセキュリティをどう実現していいか分からない

対象ソリューション/キーワード

- SaaS、PaaS、IaaS 他クラウド&セキュリティ関連全般
(Office365などと連携する製品も対象)
- ネットワークセキュリティソリューション全般
- ファイアウォール、IDS、IPS、
セキュリティスイッチ、ルーター製品
- セキュリティの仮想アプライアンス全般
- VPNソリューション
- クラウド設定チェック関連ソリューション全般
- マネージドサービス全般
- 暗号関連全般 (鍵管理も含む)
- ゼロトラスト・ネットワーク構築系ソリューション全般
- 認証系全般
- CASB (Cloud Access Security Broker)
- CSPM (Cloud Security Posture Management)
- IDaaS (IDentity as a Service)
- SASE (Secure Access Service Edge)
- SDP (Software Defined Perimeter)
- SWG (Secure Web Gateway)
- SOAR (Security Orchestration, Automation and Response)
- UEBA (User and Entity Behavior Analytics)
- SIEM
- BYOD

※提示しているソリューション/キーワードは一例です。詳細は営業担当へご相談ください。

エンドポイントはシステム防御に重要です。サイバー攻撃の入り口になり得る場所を守るとは、システム防御の基本となるでしょう。多くの攻撃はシステムと同時に「人」を狙います。人をだますことを防ぐには、ITの力とともに、人の力も重要になることでしょう。今回はIT資産管理だけではなく、さらに大きく「情報管理」も重要なテーマの一つとして加えました。特に「フィッシング」を巡る攻撃は、利用者も含めた対処を考える必要があります。そして企業が持つ重要な情報を狙うために、攻撃者は従業員に対するフィッシングを起点として攻撃を組み立てているのです。エンドポイントを守り、情報を守るために今できることを、幅広いソリューションの紹介とともに考えていきましょう。

ゲスト講師候補



LINE株式会社 Trust & Safetyチーム セキュリティエンジニア
中村 智史氏



JPCERT/CC 定点観測友の会
鹿野 恵祐氏

視聴者の抱える課題意識 (想定課題)

- マルウェアをどう防ぐかを知りたい
- 情報漏えいをなんとしても防ぎたい
- 資産を把握していない、脆弱性を把握していない
- 脆弱性が発表されても、何をすべきなのか分からない
- 脆弱性が発表されても、対象となる機器がどこにあるのか分からない
- EDRの使い方が分からない
- フィッシングから利用者／組織を守る方法が分からない

対象ソリューション/キーワード

- 情報漏えい全般
- 資産管理系全般／脆弱性管理系全般
- マルウェア検知ソリューション全般
- EDR (Endpoint Detection and Response)
- XDRなどxDR (ディテクション&レスポンス) 系全般
- EMM (Enterprise Mobility Management)
- IDaaS (Identity as a Service)
- IRM (Information Rights Management)
- SASE (Secure Access Service Edge)
- SWG (Secure Web Gateway)
- SOAR (Security Orchestration, Automation and Response)
- UEBA (User and Entity Behavior Analytics)
- SIEM
- BYOD
- セキュリティ診断系全般
- フィッシング対策製品全般

中央省庁の職員を対象にした「パスワード付きZIPファイルの添付」いわゆる「PPAP」の廃止宣言から1年が経ちました。多くの民間企業がこの動きに賛同し、パスワード付きZIPファイルメールの受け取り拒否や、社内ルールでのPPAPの全面禁止など、「脱PPAP」の取り組みを進めています。

しかし一部の企業では、PPAPをなんとなく「悪いこと」とは理解しつつも、「問題が発生していない」「厳密に何が悪いのか分からない」といった理由で継続していたり、社内外の調整がうまくいかず止められなかったりするところもあります。PPAP問題が世間に浸透しつつある今こそ、そのメリットとデメリットを適切に把握し「本当にこれを継続することが自社の利益になるのかどうか」があらためて問われています。これはPPAPの受け手だけの問題ではなく、送り手と受け手の双方がこの商習慣の本質的な問題点を理解することが廃止には必要不可欠です。

本セミナーではPPAPの有識者を招き、代替策や「脱PPAP」を成し遂げるまでの事例を紹介します。

ゲスト講師候補



デジタル庁 Chief Information Security Officer
坂 明氏



立命館大学情報理工学部情報システム学科教授
上原 哲太郎氏

※ご登壇をお約束するものではありません。

視聴者の抱える課題意識 (想定課題)

- 急ごしらえのテレワーク環境のため十分なセキュリティ対策ができていない
- 標的型攻撃に備えるために始めるべきことが分からない
- 標的型攻撃によって機密情報を窃取された際の対策が分からない
- メール詐欺や内部不正、情報漏えいなどの防止に向けた従業員ITリテラシーの向上

対象ソリューション/キーワード

- EDR (Endpoint Detection and Response)
- ATP (Advanced Threat Protection)
- IT資産管理
- マルウェア対策
- 次世代アンチウイルス NGAV (Next Generation Anti Virus)
- バックアップソフトウェア
- EPP (Endpoint Protection Platform)

多くの企業がDXを推進してSaaS利用が急増する昨今、社内外のシステムは多様化、複雑化の一途をたどっています。これらのシステムを統制するためにも管理者には従来運用の見直しが求められていますが、その鍵を握るのが"特権ID管理"です。場所やデバイスを選ばない働き方が進む今こそ、情報漏えいやシステム障害などのリスクが高まっています。本ゾーンは、特権IDの利用を適切に可視化、制御し、管理方法を定期的に見直す際に重要なポイントを紹介します。

オンラインセミナー（Live配信） 開催スケジュール

ゾーン	Day 1 2/28(月) サイバーセキュリティリスクと マネジメント	Day 2 3/1(火) ハイブリッドワークセキュリティ	Day 3 3/2(水) クラウドセキュリティ& ネットワークセキュリティ	Day 4 3/3(木) エンドポイント対策&情報管理	Day 5 3/4(金) 脱PPAP 特権ID管理	Day 6 3/7(月) 専用ゾーン
10:00 10:40	モーニングセッション M-1 アンコール放送 (40分)	モーニングセッション M-2 アンコール放送 (40分)	モーニングセッション M-3 アンコール放送 (40分)	モーニングセッション M-4 アンコール放送 (40分)		
10:50 11:20	スポンサーセッション1-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション4-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー		
11:30 12:00	スポンサーセッション1-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション4-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー		
13:00 13:40	基調講演1-1 (Live/40分)	基調講演2-1 (Live/40分)	基調講演3-1 (Live/40分)	基調講演4-1 (Live/40分)	基調講演5-1 (Live/40分) (脱PPAPゾーン)	基調講演6-1 (Live/40分)
13:50 14:20	スポンサーセッション1-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション4-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション5-1 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション6-1 (Live/30分) ダイヤモンドスポンサー
14:30 15:00	スポンサーセッション1-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション4-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション5-2 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション6-2 (Live/30分) ダイヤモンドスポンサー
15:10 15:50	基調講演1-2 (Live/40分)	基調講演2-2 (Live/40分)	基調講演3-2 (Live/40分)	基調講演4-2 (Live/40分)	基調講演5-2 (Live/40分) (特権ID管理ゾーン)	基調講演6-2 (Live/40分)
16:00 16:30	スポンサーセッション1-5 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-5 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-5 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション4-5 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション5-3 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション6-3 (Live/30分) ダイヤモンドスポンサー
16:40 17:10	スポンサーセッション1-6 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション2-6 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション3-6 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション4-6 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション5-4 (Live/30分) プラチナ/ゴールドスポンサー	スポンサーセッション6-4 (Live/30分) ダイヤモンドスポンサー

- ・モーニングセッションでは、過去セミナー開催時に人気を博した基調講演セッションをアンコール放映いたします。
- ・会期終了後、全セッションを事前登録者に向けアーカイブ配信いたします。（2週間～1カ月予定）
- ・ライブ配信の会場は当社（アイティメディア株式会社）セミナールーム内のスタジオを予定しております。
- ・ライブ配信当日のご予定の調整が難しい場合は、セミナー動画を事前収録のうえご提出ください。
当該セッション配信時間帯に配信します。

スポンサープラン

メニュー	ダイヤモンドスポンサー (専用ゾーン設置：限定2社)	プラチナスポンサー	ゴールドスポンサー	全リスト スポンサー	ゾーンリスト スポンサー
スポンサーセッション セミナー当日、30分のセッション枠をご提供いたします。	○ (ゲスト+2セッション) Live配信+アーカイブ	○ Live配信+アーカイブ	○ Live配信+アーカイブ	—	—
スポンサーアンケート 講演時間中に独自のアンケートを実施していただくことが可能です。	○	○	○	—	—
全申込者リストのご提供 セミナー全体の申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。	—	全申込者 約800名想定	—	全申込者 約800名想定	—
協賛ゾーン申込者リストのご提供 協賛ゾーンの申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにてご提供します。※事前申込時に該当ゾーンを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストがご納品対象です	—	—	ゾーン申込者 約350名想定	—	ゾーン申込者 約350名想定
自セッションの視聴者データのご提供および、自セッションのレポートサイトのご提供 自セッションのレポートサイトをご提供します。 セッション視聴者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報もDL可能です。	○	○	○	—	—
事前アンケート結果 申込時に立場や選定状況等を尋ねます。これらの回答内容を付随したデータを後日納品します。見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役にたください。(設問は弊社設定)	○	○	○	○	○
スポンサーロゴ掲載 セミナー告知ページに掲載(貴社サイトへのリンク)します。	○	○	○	○	○
資料配付 セミナー参加者にカタログなど3点までダウンロード提供が可能です。 ※ご講演資料については、貴社セッション内での配布が可能です	○	○	○	—	—
主催アンケート結果・開催報告書 主催アンケートの集計結果を後日ご提供します。(個人情報を含みません)	○	○	○	○	○
<small>※お申込みが申込締切日以降となった場合、各プランとも上記の申込者/来場者データ数に達しない可能性があります。 ※セッションスポンサーが4社未満の場合、実施は見合わせとなります。 また、スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたしますのでご了承ください。</small>	¥5,000,000- (消費税別)	¥3,200,000- (消費税別)	¥2,200,000- (消費税別)	¥1,500,000- (消費税別)	¥1,000,000- (消費税別)

■オプション① PR記事 (@IT/ITmedia エンタープライズ/ITmedia エグゼクティブ Special) 上記セッション付きプランにご協賛を頂きました場合に限り、タイアップ記事(貴社セッションをフォーカスしたイベントレポート記事)を特別価格で提供いたします。※実施メディアをひとつお選びください。 ※本イベントの内容取材した開催レポートに限りです	¥1,000,000- (消費税別)
■オプション② セッション動画納品 上記セッション付きプランにご協賛を頂きました場合に限り、セッション動画のmp4ファイルを特別価格で提供いたします。(Live配信セッションのみ/編集なし)	¥50,000- (消費税別)

お申込み締切：2021年12月17日(金)

ダイヤモンドスポンサー詳細（専用ゾーン設置プラン）

編集部企画のゲストセッション+貴社セッション×2枠から構成される
貴社専用ゾーンを設置するプランです。

ポイント

① アイティメディア編集部が貴社専用ゲストセッションを企画

貴社の訴求内容に親和性の高いコンテンツの企画とゲストのアサインを
アイティメディア編集部が担当します

② 貴社ゾーンの事前申込者リストをご提供

貴社専用ゲストセッションを含めた、貴社ゾーン全体の
事前申込者リストをご提供いたします（想定300名想定）※2

ゾーン構成

ゲストセッション
（編集部企画 40分間）



貴社セッション①※1
（30分間）

貴社セッション②
（30分間）

専用ゾーン ご提供内容

- ・ゾーンゲストセッションの企画・セッティング
- ・貴社セッション枠×2
- ・貴社セッションのレポートサイトご提供（視聴者データ）
- ・ゾーン事前申込者のリスト提供（300名想定）※2
- ・事前アンケート結果のご提供
- ・貴社ロゴの掲載
- ・視聴者向け資料データのダウンロード配布（カタログなど3点まで）
- ・主催アンケートの集計結果・開催報告書のご提供（※個人情報なし）

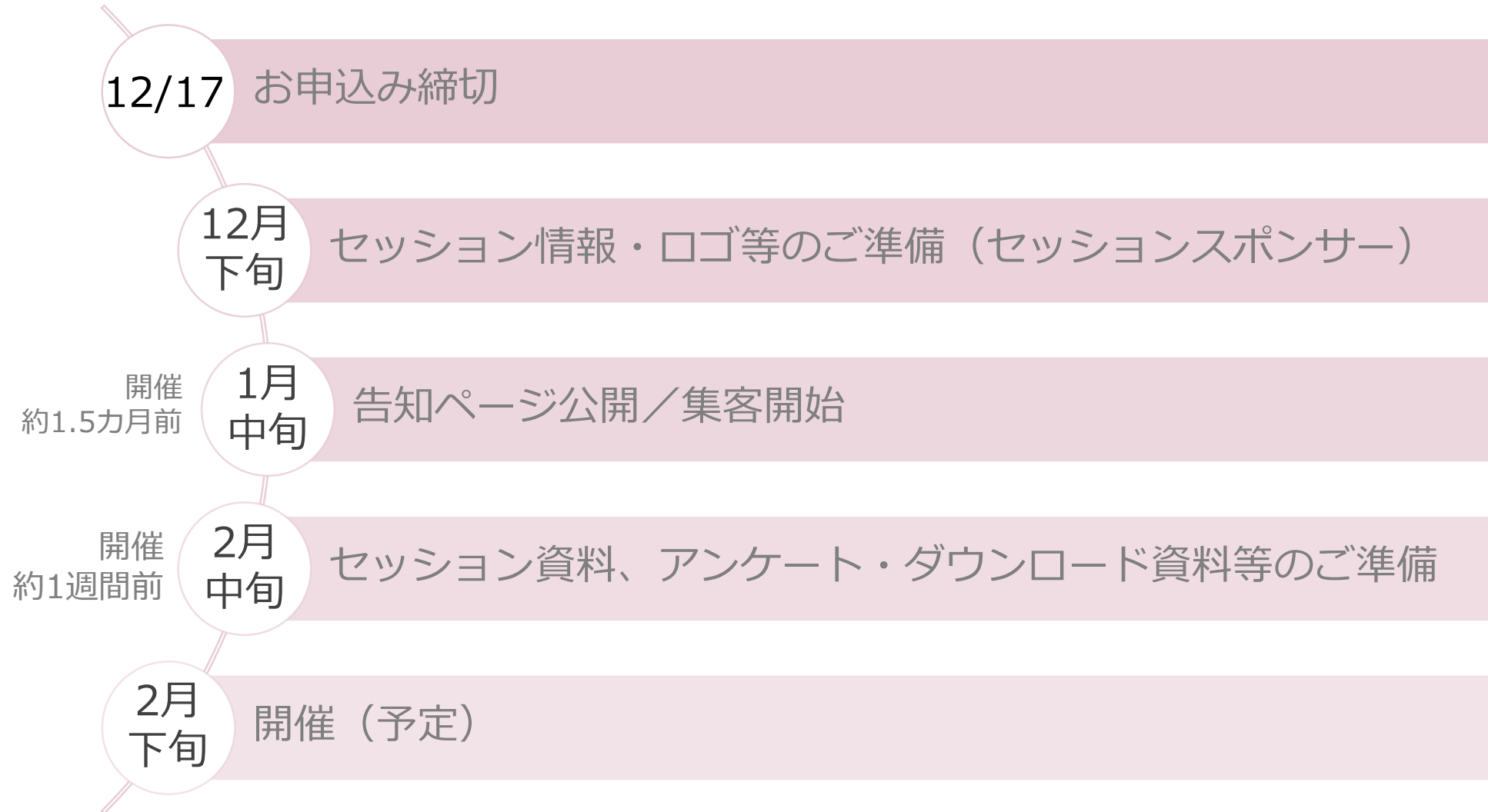
ダイヤモンドスポンサー
「専用ゾーン」設置プラン 限定2社

ご提供価格：¥5,000,000-
（消費税別）

※1：貴社セッションのコンテンツについては貴社にてご用意ください。

※2：全事前申込者リスト納品をご希望の場合は
¥1,000,000-の追加オプションにてご提供可能です。
事前に営業担当までご相談ください。

開催までのスケジュール（予定）



※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。

オンラインセミナー ご留意事項

配布資料について

本セミナーでは配布資料としてカタログなどを3点まで、ダウンロードもしくは外部リンクにて配布することが可能です。

3点とは別に講演資料もこちらで配布することが可能です。

- ・資料形式：PDF、リンクURL

キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承ください。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォーム（ON24）における障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。ON24は障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

個人情報データの取り扱いについて

本イベントの個人情報または個人情報を含むデータの提供に際し、以下の点をご確認下さい。

1. (データ授受手続き)

提供する個人情報または個人情報を含むデータ（以下「個人データ」という）を受け渡しの際は「個人情報受領書」に署名をいただきます。

2. (利用目的の制限)

個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスの情報提供に限定してご利用下さい。

本利用目的以外で当該個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

3. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

個人データを元に情報提供する際は、必ず「貴社内の連絡先」「個人データ収集元となったイベント名」および「個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

4. (管理責任者)

個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

5. (安全保管)

個人データの記録媒体を紛失・流出等から保護するように安全管理をお願いいたします。

6. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

7. (委託)

貴社で、個人データを業務委託する際には委託先の監督をお願いいたします。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。

また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

獲得リードフォロープランのご案内

本セミナーで獲得したリードに詳細をご案内する場を提供

● より深い理解を促進するための手段

獲得したリードに対して、もう一段深い理解を促進し、スムーズな商談につなげることを目的とします

● 検討度合いの高いリードへ、より効果的なアプローチが可能

弊社のWebセミナーサービスはユーザーの視聴履歴や行動履歴をリアルタイムで確認できるオンラインレポートを完備。視聴者がコミュニケーションできるアンケートやお問い合わせ機能も備えているため、検討度合いが一目瞭然。セールス活動に貢献します。

セミナーイメージ

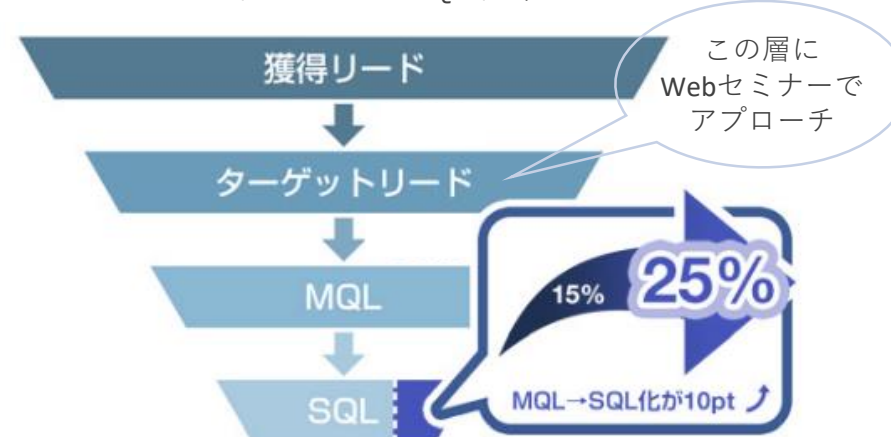


システム上から対象リードに
セミナー案内を送付できます



セミナー画面イメージ

顧客事例：獲得したリードを対象に
Webセミナーを行うことでSQL化率が10%アップ！



期間限定ウェビナーキャンペーン

2022年3月末日までの実施に限り、キャンペーン価格でご提供いたします

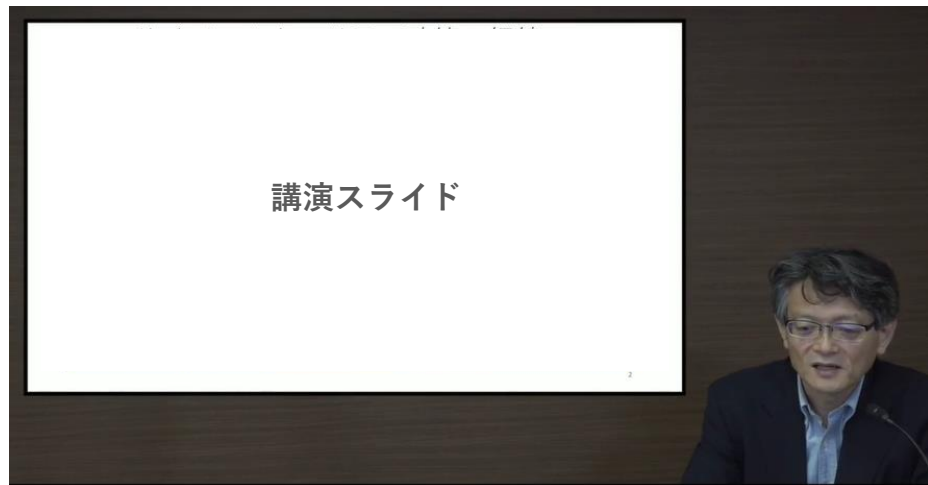
商品	通常価格	キャンペーン価格
ITmedia Webセミナー 配信サポート + プロ機材プラン	半日¥800,000	400,000円

先着
5社!

- Webセミナー配信1回分（登録数500名まで）
 - 配信時間90分まで
 - プロフェッショナル機材での撮影
- プロフェッショナル機材を利用し、綺麗な映像で配信が出来るプランをお得に実施できるキャンペーンです

※本キャンペーンは2022年3月末日までの配信が対象となります。

アウトプットイメージ① 終始 講演資料+カメラ映像を表示



詳しくは担当営業までお気軽にお問い合わせください

アウトプットイメージ② 全画面カメラ映像・スライドの切り替え



冒頭ご挨拶
カメラ映像のみ

スライド表示中はカメラ映像は
映りません



締めご挨拶 カメラ映像のみ

